



2026年3月10日時点

カヌーマラソン、SUP、ドラゴンボート



1 主催 公益財団法人ワールドマスターズゲームズ 2021 関西組織委員会
ワールドマスターズゲームズ 2021 関西 京都府実行委員会
ワールドマスターズゲームズ 2027 関西 京丹後市実行委員会

2 共催 公益社団法人日本カヌー連盟、京都府、京丹後市

3 主管 京都府カヌー協会

4 協力 一般社団法人日本パラカヌー連盟

5 期日 2027年5月15日（土）から19日（水）まで（うち競技日数4日間）

開催日	開催時間	開催内容
5月15日（土）	8:30~16:00	公式練習、ボートコントロール（自主検艇）
5月16日（日）	8:30~17:00	ドラゴンボート 500m 公式練習 ボートコントロール（自主検艇）
5月17日（月）	8:30~17:00	カヌーマラソン K1, C1 競技の部、 レクリエーション/マルチ艇の部、 パラカヌーの部 KL
5月18日（火）	8:30~17:00	カヌーマラソン K1, C1（ショートディスタンス） カヌーマラソン K2, C2 Mix リレー
5月19日（水）	8:30~17:00	SUP、オーシャンレーシングの部

※ 荒天対応等の予備日：5月20日（木）

※ エントリー数等により、レース時間、日程を変更する場合があります。

6 会場

京丹後市久美浜湾カヌー競技場

（〒629-3406 京都府京丹後市久美浜町 3137-3 番地 久美浜公園内）

夕日ヶ浦海岸（夕日ヶ浦海水浴場）

（〒629-3245 京都府京丹後市網野町浜詰）



7 募集枠

1,160人

複数の種別に重複して参加することができる。

8 競技上の規定及び試合方法

<K1, C1, K2, C2 競技の部>

30+～60+ Portage (艇の陸上搬送走行あり)

65+～ Non Portage (艇の陸上搬送走行なし)

・ ICF ルールを遵守した艇による競技

※ 競技の部における Portage (艇の陸上搬送走行)) で下肢の障がいにより走行が困難な場合は、事前申請により、Portage 補助者 (アシスタント) をつけることができる。

<レクリエーション/マルチ艇の部>

Non Portage (艇の陸上搬送走行なし)

・ 重量規定を満たした艇による競技で、競技経験を問わない。
(オリジナルルールを遵守)

<オーシャンレーシングの部>

Non Portage (艇の陸上搬送走行なし)

・ シットオンタイプのサーフスキー艇による競技

※ 選手は、ICF ルールを遵守した救命ジャケットを着用すること。

<パラカヌーの部>

Non Portage (艇の陸上搬送走行なし)

・ 重量規定を満たした艇で、障がいのある方による競技
(オリジナルルールを遵守)

※ 選手は、救命ジャケットを着用すること。

<Mix リレー>

Non Portage (艇の陸上搬送走行なし)

・ 1 チームは、監督 (選手兼任可) と選手を合せて 4～6 名で編成し、うち、レースへの参加者は、男性 2 名+女性 2 名のチームにより、重量規定を満たした艇で出場する。

・ 規定の距離を 4 人で分割する。(1 名の距離は申告による)

※ 上記の競技に出場する艇は、すべて十分な浮力があること。

(オリジナルルールを順守)

<SUP>

インフレーター 14ft、インフレーター 12.6ft 以下、ハード 14ft、ハード 12.6ft 以下

※最大全長：14ft (427cm)、12.6ft (384cm)

※ 選手は、救命ジャケットを着用すること。

<ドラゴンボート>

漕ぎ手 8 名、太鼓手 1 名、舵取り 1 名 10 人乗り

(1 チームあたり 10～15名 監督・太鼓手・舵取り各 1名 (漕手兼任可)・漕手)

(1) 競技規則

国際カヌー連盟 (ICF) の競技規則および本大会規定 (オリジナルルールという) の申し合わせ事項による。

(2) テクニカルデリゲート

日本カヌー連盟 坂東 美紀 ACCカヌーマラソン委員会委員長・国際審判員
SUP部門 日本カヌー連盟 中釜 洋一 SUP&オーシャン委員会・レースディレクター

(3) 大会ルール

- A. 競技の部は、国際カヌー連盟の競技規則により競技を行う。
B. ただし、SUP、オーシャンレーシングの部は、久美浜湾内で実施する場合がある。
C. その他の部は、本大会のオリジナルルールで実施することとし、詳細については後日発表する。
D. 久美浜湾のコース (水深約 5m) で行い、コース図は、後日発表する。
E. 事前ボートコントロール (自主検艇) は以下のとおり

艇種	日時	場所	内容
K1, C1, K2, C2, Para, Multi	5月15日 (土)・16日 (日) 8:30~11:00 13:00~16:00	久美浜湾カヌー競技場 久美浜湾カヌーセンター	重量 艇長
SUP オーシャンレーシング	5月17日 (月)・18日 (火) 13:00~16:00	夕日ヶ浦海岸	ボードの点検
ドラゴンボート	すべて貸与艇のため、大会実行委員会が実施する。		

上記の日程は、変更することがある。その際は、メール及び京丹後市大会ホームページ等で連絡する。

F. 安全対策

- ・ 出場する艇には、十分な浮力があることを事前に確認すること。
- ・ 浮力体を艇に搭載すること。
- ・ 泳ぎに自信のない者は、救命ジャケットを着用すること。
- ・ レース中の事故については、自己の責任とし、実行委員会、日本カヌー連盟 (JCF)、ICF は、その責任を負わない。(組織委員会の加入する保険の範囲内で補償する)
- ・ SUP、オーシャンレーシングは、前述のとおり救命ジャケット及び救命用具を着用すること。その他の競技についても、救命ジャケット (貸与あり) の着用を推奨する。

G. Mix リレーについて

- ・ 1チーム男子 2～3名、女子 2～3名の合計 6名までとする。
(1チームにつき 2名まで 30歳以下 (25歳以上) の参加可とする。)
- ・ レースに出場する 4名の年齢合計は、200歳以上を原則とし、200歳に満たない場合は、次の通りとする。

— 1 歳～—10 歳	30 秒加算	—51 歳～—60 歳	180 秒加算
—11 歳～—20 歳	60 秒加算	—61 歳～—70 歳	210 秒加算
—21 歳～—30 歳	90 秒加算	—71 歳～—80 歳	240 秒加算
—31 歳～—40 歳	120 秒加算	—81 歳～—90 歳	270 秒加算
—41 歳～—50 歳	150 秒加算		

- ・メンバーに次の年齢の選手がいる場合は、下記のとおりハンディを与える。
70 歳台—1 名につき 20 秒、80 歳台—1 名につき 30 秒、90 歳台—1 名につき 60 秒のハンディを与える。
- ・1 名が漕ぐ距離は、チームで決定することができる。
事前に、各選手が漕ぐ距離を申告し、バトンを手渡しでつなぐこととする。

H. オーシャンレーシングの部

- ・シットオンタイプのサーフスキー艇による競技
- ・選手は、ICF ルールを遵守した救命ジャケット (ISO12402—5 Level150 浮力 7.03 kg) を着用すること。
- ・艇にリーシュホルダーが装着されていること。

I. SUP について

- ・パドルはシングルブレードのみを使用すること。
- ・リーシュコードの装着を義務付ける。
- ・浮力体を着用すること。

J. ドラゴンボートについて

- ・パドルは、選手が持参したパドルを使用することができる。
- ・混合の部は、漕手は男女いずれも 40%以上の比率となるよう編成し、太鼓手、舵取りは、性別不問とする。
- ・女子の部は、漕手、太鼓手ともに女子のみで編成すること。舵取りは性別不問とする。
- ・チーム年齢は、漕手の「1 番若い選手の年齢カテゴリー」に出場すること。
ただし、実際の年齢より若いカテゴリーでの参加も可能とする。

9 実施種別

(一般部門)

性別	種 別		競技レベル	年齢等カテゴリー
	(ドラゴンボート)			
オープン	ドラゴンボート	500m	—	30+, 50+
女子	ドラゴンボート	500m	—	30+, 50+
混合	ドラゴンボート	500m	—	30+, 50+
	(カヌーマラソン)			
男子	K1	15km	競技の部	30+, 35+, 40+, 45+, 50+
	K1	12km	競技の部	55+, 60+
	K1	6km	競技の部	65+, 70+, 75+

男子	K1	3.4km	競技の部	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+, 70+, 75+	
	K1 (Multi)	6km	レクリエーション	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+, 70+, 75+	
	K1 (オーシャンレーシング [®])	15km	競技の部	30+, 35+, 40+, 45+, 50+	
	K1 (オーシャンレーシング [®])	12 km	競技の部	50+, 55+, 60+	
	K1 (オーシャンレーシング [®])	6km	競技の部	65+, 70+, 75+	
	C1	15km	競技の部	30+, 35+, 40+, 45+, 50+	
	C1	12km	競技の部	55+, 60+	
	C1	6km	競技の部	65+, 70+, 75+	
	C1	3.4km	競技の部	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+, 70+, 75+	
	C1 (Multi)	6km	レクリエーション	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+, 70+, 75+	
	K2	12 km	—	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+	
	K2	6 km	—	65+, 70+, 75+	
	K2	3.4km	—	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+, 70+, 75+	
	C2	12 km	—	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+	
	C2	6 km	—	65+, 70+, 75+	
	C2	3.4km	—	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+, 70+, 75+	
	女子	K1	15km	競技の部	30+, 35+, 40+, 45+, 50+
		K1	12km	競技の部	55+, 60+
		K1	6km	競技の部	65+, 70+, 75+
		K1	3.4km	競技の部	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+, 70+, 75+
K1 (Multi)		6km	レクリエーション	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+, 70+, 75+	
K1 (オーシャンレーシング [®])		15km	競技の部	30+, 35+, 40+, 45+, 50+	
K1 (オーシャンレーシング [®])		12 km	競技の部	50+, 55+, 60+	
K1 (オーシャンレーシング [®])		6km	競技の部	65+, 70+, 75+	
C1		15km	競技の部	30+, 35+, 40+, 45+, 50+	
C1		12km	競技の部	55+, 60+	
C1		6km	競技の部	65+, 70+, 75+	
C1		3.4km	競技の部	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+, 70+, 75+	
C1 (Multi)		6km	レクリエーション	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+, 70+, 75+	
K2		12 km	—	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+	
K2		6 km	—	65+, 70+, 75+	
K2		3.4km	—	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+, 70+, 75+	
C2		12 km	—	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+	
C2		6 km	—	65+, 70+, 75+	
C2		3.4km	—	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+, 70+, 75+	
混合		K2	12 km	—	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+
	K2	6 km	—	65+, 70+, 75+	
	K2	3.4km	—	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+, 70+, 75+	

混合	C2	12 km	—	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+
	C2	6 km		65+, 70+, 75+
	C2	3.4 km		30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+, 70+, 75+
(Mix リレー)				
混合	K1 リレー	8 km		4名/1組
	C1 リレー	8 km		4名/1組
(SUP)				
男子	ハートボート 14ft	9 km	エリート	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+
	ハートボート 14ft	6 km	オープン	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+
	インレタグボート 14ft	9 km	エリート	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+
	インレタグボート 14ft	6 km	オープン	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+
	ハートボート 12.6ft 以下	9 km	エリート	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+
	ハートボート 12.6ft 以下	6 km	オープン	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+
	インレタグボート 12.6ft 以下	9 km	エリート	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+
	インレタグボート 12.6ft 以下	6 km	オープン	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+
女子	ハートボート 14ft	9 km	エリート	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+
	ハートボート 14ft	6 km	オープン	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+
	インレタグボート 14ft	9 km	エリート	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+
	インレタグボート 14ft	6 km	オープン	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+
	ハートボート 12.6ft 以下	9 km	エリート	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+
	ハートボート 12.6ft 以下	6 km	オープン	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+
	インレタグボート 12.6ft 以下	9 km	エリート	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+
	インレタグボート 12.6ft 以下	6 km	オープン	30+, 35+, 40+, 45+, 50+, 55+, 60+, 65+

※同じ種別内での複数の年齢カテゴリーの参加は不可能

(例：ドラゴンボート (オープン) の 30+、50+いずれかの参加が可能)

※違う種別での複数の参加は可能。

(例：ドラゴンボート (女子)、(混合) の両方の参加は可能)

※ペアは、最も若いメンバーの年齢カテゴリーでの参加とする。

※当日の気象状況により、距離を変更する場合がある。

(障がい者部門)

性別	種別	競技レベル	年齢等カテゴリー
男子	KL (Para) 6 km	—	30+
女子	KL (Para) 6 km	—	30+

10 一般部門に参加する障がいのある方への配慮について

この種目は、障がいのある方の一般部門への参加に配慮する。配慮の対象となる障がいの種別及び配慮の内容は以下のとおりとする。

また、SUP、オーシャンレーシングについては、安全を最優先するため、障がいのある

方についても、落水した場合に自身で再乗艇できる能力を必須とする。

肢体不自由の方

- 給水への配慮（上肢障がい者）
片腕を欠損している方に配慮し、左右両側で給水を実施する。
- 乗降艇時の介助（下肢障がい）
自力で乗降艇を行えない方への介助を行う。
- ビブス着用等による周知への配慮
障がいの種別を周知するためのビブス等を希望者に配付する。
- 障がいのある選手の補助者の同行
競技エリアへの障がいのある選手の補助者の同行に配慮する。

視覚障がいの方

- 伴走(漕)者の参加
視覚障がいのある方が参加される場合、伴走(漕)者の参加に配慮する。
- 乗降艇時の介助
自力で乗降艇を行えない方への介助を行う。
- 放送による連絡伝達
競技者に競技の進行や状況が伝わるよう放送を行う。
- ビブス着用等による周知への配慮
障がいの種別を周知するためのビブス等を希望者に配付する。
- 障がいのある選手の補助者の同行
競技エリアへの障がいのある選手の補助者の同行に配慮する。

聴覚障がいの方

- 音声以外のスタート合図
光によるスタート合図を実施する。
- フラッグ等による審判実施
競技状況の周知のため、フラッグ等による審判を実施する。
- コミュニケーションボードの設置
コミュニケーションを円滑に図るため、コミュニケーションボードを設置する。
- ビブス着用等による周知への配慮
障がいの種別を周知するためのビブス等を希望者に配付する。
- 障がいのある選手の補助者の同行
競技エリアへの障がいのある選手の補助者の同行に配慮する。

知的障がいの方

- 分かりやすい説明等の配慮
競技ルールについて、分かりやすい説明に配慮する。
- ビブス着用等による周知への配慮
障がいの種別を周知するためのビブス等を希望者に配付する。
- 障がいのある選手の補助者の同行
競技エリアへの障がいのある選手の補助者の同行に配慮する。

11 年齢基準

30歳以上（1997年12月31日以前に出生した者）

Mixリレーについては、一部25歳以上（2002年12月31日以前に出生した者）の参加を認める。（8 G参照）

※年齢区分は「大会期間中の満年齢」ではなく、「当該年の12月31日時点の年齢」を基準とする。

（例：大会期間中に39歳であっても、2027年12月31日までに40歳になる場合は「40+」の年齢区分となる。）

12 表彰

メダルの対象は、各種別の年齢カテゴリ別に1～3位（金・銀・銅）とする。

午前実施種目と午後実施種目にわけて、競技終了後にメダル授与式を行う予定であり、表彰時間については、随時アナウンスする。

13 参加料

(1) 大会参加料金（税込・手数料込）

※詳細は、[ワールドマスターズゲームズ2027 関西大会参加規約](#)を確認すること。

① 競技出場者（基本料金：5種目参加可能）

ア 日本国外在住者 34,000円/人

イ 日本国内在住者 15,000円/人

② 競技関係者（基本料金）

ア 日本国外在住者 20,000円/人

イ 日本国内在住者 5,000円/人

※障がい選手補助者（競技中に障がい者を補助する者）が、その補助を行うために競技参加する場合は、大会参加申込は不要、大会参加料金も無料とする（ただし、大会参加者キット等が必要な場合は、競技関係者として申込みこと）。

(2) 特別追加料金（エクストラフィー）

なし

(3) 競技用具等のレンタル料金

（レンタルについては、調整中）

14 参加申込方法

パソコン又はスマートフォン等で、[大会参加申込（エントリー）専用の公式ウェブサイト（エントリーシステム）](#)から申し込むこと。

※詳細は、[ワールドマスターズゲームズ2027 関西大会参加規約](#)を確認すること。

15 参加上の注意

(1) 服装について

- ・チームポートは、可能な限りユニフォームを着用すること。
- ・配布するボディナンバーを背面につけること。
- ・泳ぎに自信のない参加者は、必ず救命ジャケット及び救命用具を着用すること。

- ・救命ジャケットの貸出しを希望する場合は、カヌーマラソン実行委員会に問い合わせること。
- (2) 競技用具について
- ・自艇参加を原則とするが、貸与艇については調整中。
 - ・競技の部に出場する艇は、国際カヌー連盟（ICF）の競技規定に基づく。
 - ・コンテナ等で自艇を持ち込む場合は、カヌーマラソン実行委員会に連絡すること。コンテナ等の引き取りについての問い合わせ先は、カヌーマラソン実行委員会となる。また、カヌーマラソンの後にカヌースプリントに出場する選手は、「カヌーマラソン実行委員会」に連絡すること。
 - ・艇置き場は、会場にある指定の艇保管スペースに保管し、屋外にある艇ラックへの保管となる。
 - ・駐車場は、無料で開放しているため、車の上に艇を乗せ置くこともできる。
- (3) 保険
- 主催者側で傷害保険に加入するが、「競技出場者及び競技関係者」の「競技会場内において競技中に負った傷害」のみが対象となる。補償上限があり大会参加中のあらゆるリスクをカバーするものではないため、大会参加者は、各自、大会期間中の疾病・傷害等について、必要な保険（傷害保険、旅行保険、医療保険等）に加入すること。
- (4) ドーピングコントロール
- ① 本競技会は、[世界アンチ・ドーピング規程](#)及び[国際マスターズゲームズ協会規程](#)に基づくドーピングコントロール対象大会である。
 - ② ドーピング防止活動（ドーピング検査及びドーピング防止教育啓発活動）は、[国際マスターズゲームズ協会規程](#)に従い実施する。
 - ③ 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で[国際マスターズゲームズ協会規程](#)に従い、ドーピングコントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。詳細内容については、[国際マスターズゲームズ協会規程](#)を確認すること。
 - ④ 本大会は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構と連携し、スポーツを通して次世代に多様なスポーツの価値を遺すため、クリーンなスポーツ、クリーンなアスリートを守る活動として、アンチ・ドーピング活動を推進していくことを目的とする。
- (5) 荒天対応等
- ・前日に中止決定をする場合は、メール及び京丹後市大会ホームページ等にて出場者に連絡する。
 - ・荒天により、コースの変更、コース距離の短縮を行う場合がある。
 - ・荒天により、レース時間、日程を変更する場合がある。

16 宿泊・交通

(1) 宿泊

宿泊については、[大会ホームページ宿泊情報ページ](#)を参照すること。

(2) 交通

会場へのアクセスなどの交通情報については、[大会ホームページ交通情報ページ](#)を参照すること。

17 その他

競技に参加（出場・関与）する前に大会受付と競技受付を行うこと。

(1) 大会受付

大会受付は、主催者が定める所定の方法にて行う。受付期間・時間などの詳細については、[ワールドマスターズゲームズ 2027 関西大会参加規約](#)を確認すること。

(2) 競技受付

① 受付日時

2027年5月15日（土）～5月19日（水）

8：00～16：00

出場種目実施の前日16時までに受付を済ませること。

② 受付場所

競技会場の受付ブースにて受付を行う。マラソン、SUP、ドラゴンボート共に同じブースにて受付を行う。その際、ボディナンバーを配付する。

③ 備考

検艇は、8(3)Eに明記したとおりであるが、その時間に検艇が受けられない場合は、事前にカヌーマラソン実行委員会に連絡すること。

※ 借艇については、別に定める借艇要項を確認すること。

(3) 過去大会実績等について

大会開催中のアナウンスや注目選手の紹介のために、エントリー時に過去大会の参加実績を記入する。また、紹介可能なエピソード、自己紹介を記入する。

(4) レースコースなど競技に関する詳細は、順次公表する。

ボート	K-1	K-2	C-1	C-2	K-1 (マルチ)	C-1 (マルチ)	K-1 (オーシャン)	K-1 (Mixリレー)	C-1 (Mixリレー)	KL-1 (パラ)
最大艇長 (cm)	520	650	520	650	—	—	—	—	—	520
最小重量 (kg)	8	12	10	14	8	10	—	8	10	8

(5) 使用艇の規格については、下記のとおりとする。

(6) 京丹後市大会ホームページ

<https://www.city.kyotango.lg.jp/top/soshiki/kyoikuiinkai/syogaigakusyu/1/WMG2027KANSAI/index.html>

